⑶　運営費交付金債務残高の明細

（単位：円）

交付年度	運営費交付金債務残高			残高発生理由及び収益化等の計画
		業務等区分	金額	
平成20年度	業務達成基準を採用した業務に係る分	書状等贈呈事業費	2,406,358	○業務達成基準を採用する書状等贈呈事業について、申請件数が予想を下回ったことから、贈呈件数が予定に達さなかったため、運営費交付金債務として翌事業年度に繰り越したもの。 ○平和祈念事業特別基金は平成25年４月１日までの間に解散する予定であり、解散後に当該運営費交付金債務残高を清算する予定。
	費用進行基準を採用した業務に係る分	その他の管理諸費	4,799,338	○一般事務処理経費等、その他の管理諸費については、経費の節減に努めた結果、運営費交付金収益化額が計画額を下回ったため、運営費交付金債務として翌事業年度に繰り越したもの。 ○平和祈念事業特別基金は平成25年４月１日までの間に解散する予定であり、解散後に当該運営費交付金債務残高を清算する予定。
	計		7,205,696	
平成21年度	業務達成基準を採用した業務に係る分	書状等贈呈事業費	999,486	○業務達成基準を採用する書状等贈呈事業について、交付状の再発行件数が予想を下回ったことから、再発行件数が予定に達さなかったため、運営費交付金債務として翌事業年度に繰り越したもの。 ○平和祈念事業特別基金は平成25年４月１日までの間に解散する予定であり、解散後に当該運営費交付金債務残高を清算する予定。
	費用進行基準を採用した業務に係る分	その他の管理諸費	144,269,423	○一般事務処理経費等、その他の管理諸費については、経費の節減に努めた結果、運営費交付金収益化額が計画額を下回ったため、運営費交付金債務として翌事業年度に繰り越したもの。 ○平和祈念事業特別基金は平成25年４月１日までの間に解散する予定であり、解散後に当該運営費交付金債務残高を清算する予定。
	計		145,268,909	
平成22年度	費用進行基準を採用した業務に係る分	その他の管理諸費	76,058,192	○一般事務処理経費等、その他の管理諸費については、経費の節減に努めた結果、運営費交付金収益化額が計画額を下回ったため、運営費交付金債務として翌事業年度に繰り越したもの。 ○平和祈念事業特別基金は平成25年４月１日までの間に解散する予定であり、解散後に当該運営費交付金債務残高を清算する予定。
	計		76,058,192	

9．役員及び職員の給与の明細

区分	報酬又は給与		退職手当	
	支給額	支給人員	支給額	支給人員
役員	千円 (2,826) 22,649	人 (2) 2	千円 (—) 6,496	人 (—) 2
職員	(45,459) 121,637	(12) 14	(—) —	(—) —
合計	(48,285) 144,286	(14) 16	(—) 6,496	(—) 2

㈱1．役員に対する報酬及び職員に対する給与につきましては、役員報酬規程及び職員給与規程によっております。
2．役員に対する退職手当につきましては、役員退職手当規程によっております。
3．支給人員数は、年間平均支給人員数を記載しております。
4．上段（　）書は、非常勤の役員及び職員（短期非常勤職員を除く。）で外数であります。

10．開示すべきセグメント情報

（単位：円）

	労苦継承事業	書状等贈呈事業	特別記念事業	特別給付金支給事業	計	法人共通	合計
Ⅰ　事業費用							
1　慰藉事業費	276,317,862	50,435	22,632,206	14,826,391,501	15,125,392,004	0	15,125,392,004